

各 位

平成18年5月24日
東京都港区元赤坂一丁目5番8号
株式会社 WOWOW
代表取締役社長 廣瀬 敏雄
(コード番号: 4839)
問合せ先 IR広報局長 高見澤尚樹
TEL03(5414)8090

平成18年3月期(2005年度)決算のお知らせ

当社は本日(5月24日)開いた第154回取締役会で、平成18年3月期(2005年度=平成17年4月1日~平成18年3月31日)の決算を承認、決定いたしましたので、お知らせいたします。

詳細は別紙の通りです。

平成18年3月期(2005年度)決算に関するご説明

年度概況

- a. 前期末からの景況感が、当期も引き続き上向き基調で推移しました。放送業界に関しては、ネット企業による放送局の株式大量保有を端緒とした、放送と通信の融合という話題が非常に注目された1年でした。薄型デジタルテレビの販売状況も引き続き活況を見せ、地上・BSのデジタル放送視聴世帯が大幅に増加し、平成17年8月にはBSデジタル放送の普及数も1000万を突破しました。この普及数は、平成18年2月の冬季五輪の開催によって、更に大きく拡大しております。
- b. このような状況下、当期における当社グループの加入推進は、タレントの明石家さんまを広告・宣伝に起用して認知度を一層高める施策を進めるとともに、編成面ではハイビジョン、5.1chサラウンド・ステレオというデジタルWOWOWの魅力を訴求いたしました。
- c. 営業施策としましては、5月から7月にかけて、広告・宣伝と連携してさんまグッズを加入者特典として用意した他、加入手続きの簡略化などを狙ってインターネット、携帯電話、BSデジタルデータ放送経由での加入料の各種割引価格を設定いたしました。さらに、10月以降においてはB-CASカードの新機能を用いた“番組無料視聴体験”を中心に、編成と営業の連動した加入推進活動を行いました。

年度加入者数

- a. 以上の結果、当期の新規加入者数は、アナログ81,595名[前期比57.7%減]、デジタル204,088名[同59.9%増]、の合計285,683名[同10.9%減]となりました。
- b. 解約者数はアナログ249,260名[前年比13.6%減]、デジタル115,230名[同107.3%増]、合計364,490名[同5.9%増]となり、新規加入者から解約者を差し引きました当期の正味加入者数は、アナログ167,665名[前年に比べ72,114名減少]の純減、デジタル88,858名[前期比23.4%増]の純増、合計78,807名[前年同期に比べ55,276名減少]の純減となりました。
- c. また、アナログ契約からデジタル契約への移行者数は144,497名[前期比18.1%増]となりました。
- d. 従いまして、当期末の累計正味加入者数は、アナログ1,549,648名[前年比16.8%減]、デジタル832,695名[同38.9%増]、合計2,382,343名[同3.2%減]という結果となりました。デジタル加入者が前期末に比べ233,355名増加し、全加入者数に占める割合が24.4%から35.0%となりました。

平成18年3月期(2005年度)決算

- a. 当期の連結業績は営業収益641億13百万円と、前期に比べ2億13百万円(0.3%)の増収となりましたが、経常利益は販売費および一般管理費の増加により23億46百万円と、前期に比べ3億18百万円の減益となり、当期純利益は18億15百万円と、前期に比べ3億87百万円の減益となりました。
- b. 一方単体業績は、累計正味加入者の減少が影響し視聴料収入が減少したことなどにより営業収益は613億66百万円と、前期に比べ11億42百万円[1.8%減]の減収となりました。経常利益においては、販売促進費などの加入獲得経費削減などに努めたこと、また為替差益により、26億68百万円と前期に比べ3億25百万円(13.9%増)の増益となりましたが、CS関連事業に関する特別損失の計上などにより当期純利益は14億4千万円と、前期に比べ5億90百万円の減益となりました。
- c. また平成18年4月1日は、当社の開局15周年に当たり、これまでご支援いただきました株主の皆さまに感謝の意を表するため、記念配当1,000円を実施することを決議し、普通配当と合わせて合計3,000円の配当実施を定時株主総会に付議することといたしました。

平成19年3月期(2006年度)業績予想

- a. 平成19年3月期(2006年度)の累計正味加入者数は、アナログ123万名、デジタル117万名、合計240万名を予想しております。
- b. 営業収益(売上高)は、連結677億円、単体628億円を見込んでおります。営業利益は、連結29億円、単体は22億50百万円、経常利益につきましては、連結34億50百万円、単体は26億70百万円。また当期予想純利益は連結30億10百万円、単体26億10百万円を見込んでおり、増収・増益を目指して参ります。
- c. また、配当につきましては2,000円を予定しております。なお、中間配当に関しましては実施しておりません。

株式会社WOWOW 代表取締役社長 廣瀬 敏雄

平成18年3月期(2005年度)決算概況表

平成18年5月24日

株式会社WOWOW

1. 加入者状況

(実数単位:名)

項目	前年度 実績	平成18年3月期(2005年度)				平成19年3月期(予想)	
		予想	実績	前年比	予想比	予想	前年比
新規加入者数	320,573	-	285,683	89.1%	-	-	-
解約者数	344,104	-	364,490	105.9%	-	-	-
正味加入者数	23,531	-	78,807	-	-	-	-
累計正味加入者数	2,461,150	2,387,000	2,382,343	96.8%	99.8%	2,400,000	100.7%
(内、アナログ)	1,861,810	1,538,000	1,549,648	83.2%	100.8%	1,230,000	79.4%
(デジタル)	599,340	849,000	832,695	138.9%	98.1%	1,170,000	140.5%

* なお、上記の予想数値は本年2月8日に公表しました修正発表数値を表記してあります。

2. 連結決算

(金額単位:百万円)

項目	前年度 実績	平成18年3月期(2005年度)					平成19年3月期(予想)		
		予想	実績	収入比	前年比	予想比	予想	収入比	前年比
営業収益	63,900	64,100	64,113	100.0%	100.3%	100.0%	67,700	100.0%	105.6%
営業利益	3,086	2,500	2,518	3.9%	81.6%	100.7%	2,900	4.3%	115.2%
経常利益	2,665	2,300	2,346	3.7%	88.1%	102.0%	3,450	5.1%	147.1%
当期純利益	2,203	1,800	1,815	2.8%	82.4%	100.8%	3,010	4.4%	165.8%

* なお、上記の予想数値は本年4月26日に公表しました修正発表数値を表記してあります。

3. 単体決算

(金額単位:百万円)

項目	前年度 実績	平成18年3月期(2005年度)					平成19年3月期(予想)		
		予想	実績	収入比	前年比	予想比	予想	収入比	前年比
営業収益	62,508	61,300	61,366	100.0%	98.2%	100.1%	62,800	100.0%	102.3%
営業利益	2,599	2,200	2,243	3.7%	86.3%	102.0%	2,250	3.6%	100.3%
経常利益	2,343	2,600	2,668	4.3%	113.9%	102.7%	2,670	4.3%	100.1%
当期純利益	2,030	1,400	1,440	2.3%	70.9%	102.9%	2,610	4.2%	181.3%

* なお、上記の予想数値は本年4月26日に公表しました修正発表数値を表記してあります。

4.1 株当たり年間配当金(中間配当は実施していません)

前年度実績	平成18年3月期(2005年度)		平成19年3月期(2005年度)予想	
	実績	前年比	予想	前年比
2,000円	3,000円*	150%	2,000円	66.7%

* 内、1,000円は開局15周年記念配当です